

激動の年明け！



2018年

ガージューでマクトゥな 「名護市稲嶺ススム市長候補」 の選挙支援してきた！



土浦平和の会・福田 勝夫

名護市長選挙のたたかいは沖縄と名護市の未来がかかっているだけではありません。日本の民主主義はこれでいいのかが問われる選挙になっています。最大の争点は辺野古新基地の問題です。1月11日（木）から15日（月）まで、名護市選挙支援に行って来ました。

稲嶺ススム現市長支援のため、個人は勿論、農民連や全商連、新婦人、民医連など全国組織の仲間がたくさん支援に来ていました。北海道から来た人とも一緒に宣伝しました。

名護市内には、「稲嶺後援会」、「オール沖縄の会」があります。中でも、平和委員会や安保破棄諸要求貫徹実行委員会などが参加する「統一連」が選挙支援の要として役割を果たしています。政党では日本共産党のセンターもあります。私は革新懇のグループに所属して、稲嶺さんの当選を期して5日間活動しました。翁長知事の奥さんにも会いました。

名護市には午前中に到着。その日の午後から宣伝カーに乗りました。また昼間は3人一組でハンドマイク隊を組み、市民に訴えました。中高年の人が多く激励してくれました。朝は6時半から8時半頃まで、「ターミナル宣伝」と言って、バスの大きなターミナルで宣伝をします。終了後に朝食を取り、市内の宣伝行動になります。

夕方は6時半から8時頃まで、一軒一軒の家庭訪問です。「コンコン作戦」と言って、特に若い人のいる家を重点的に「コンコン」と敲き、「こんばんは」と声を掛けて、支持を訴えます。沖縄と

というのは開放的ですね。文句を言う人は誰もいません。

パトカーも頻繁に回っています。そんなことは無視して、どんどん「コンコン作戦」を続けます。警察官から声を掛けられることもあります。そんな時は「政治活動です」と言えば問題にもなりません。名護市では「〇〇県から来ました」という言葉が、現地の人に対する一番の励ましになっています。

名護市長選は、官邸や自民党本部、一言で言うと「権力が総動員を掛けて」いる選挙です。去年の暮れに菅官房長官が2回も名護市に入っています。また年が明けてから自民党の二階幹事長が2回、名護市に入りました。権力の締め付けが激しくなっています。

私たちのやることはたくさんあるけれど、名護市長選に決着をつけないと大変なことになります。名護市長選挙の取り組みはを早急にしなければなりません。今回は告示前に決着をつけるくらいの情勢になっています。そのためには稲嶺ススム候補への支持の訴えをさらにさらに広げなくてはなりません。

茨城からは現地支援がほとんど進んでいません。「行ける人が行けばいいや」という情勢ではありません。「行かないと大変」な状況になっています。組織で送るという事でも、個人でも、名護市に入って頑張ってもらいたいと思います。

(注：「ガージュー」頑固なこと。意地っ張り。「マクトゥ」真実。真っ当) *ウチナーグチ

東海第二原発「新安全協定」で 自治体要請！



水戸・ひたちなか・那珂・常陸太田・日立

昨年11月に東海第二原発は20年延長の審査を申請しました。水戸市と周辺4市・東海村は東海第二原発が再稼働・20年延長するにあたって、県と東海村と同じ「稼働同意権」を与えるようにと要請していました。11月、日本原電は周辺5市に対し「県と東海村実質的な事前了解権を与える」「新協定」を結ぶ提案をしました。5市1村が納得しなかったため、日本原電は12月、さらなる「修正案」を提示してきました。

どちらの案も公開されていません。そのため、5市に対して「新協定」に関する質問と要請をしました。要請に対して、水戸市と那珂市は首長が出席。他は事務担当者が出席しました。

「5市に同意権拡大明記」「年度内の3月までには締結の方向」とされていますが、提案内容の実態が分からないため、その内容を明らかにする要請でした。

「第5回常任理事会のご案内」

日時 1月19日（金） 13：30 ～

場所 水戸市・県平和委員会事務局

電話：029（251）2806

住所：水戸市見川5-127-251

- 内容 ①年末活動の交流
②3000万署名、東海第二原発の廃炉、名護市長選挙支援 初午まつり 辺野古基地建設反対などの取り組み
③仲間づくりと組織の強化 等



初夢川柳

常陸太田平和の会

・福田 巨男

アベさんの 初夢明治

憲法ゲツト！

堕ちて散乱り

それでも不時着 言い募り

沖繩は 常在戦場 米軍機の墓

アンタもか ブラックだった

NHK

国民を 甘いと付度 政権党

※ 前号（12月15日・25日号・No.796）の訂正

新入会員のご紹介で下記の誤記がありました。お詫びして訂正いたします。

高岸 茂 さん（誤）土浦市→（正）常陸太田市）
坂田 てい さん（誤）阪田→（正）坂田

平和新聞

2018年1月15日・25日 合併号

2158号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
（郵送料月額120円）電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版

平和新聞茨城版 No.797 合併号

2018.1/15-25

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

成人式おめでとう！ 明るい日差しの中！

今年も新成人への宣伝行動に取り組んだ鹿行！

鹿行地域春闘実行委員会では、鹿行地域にある5市（神栖・鹿嶋・潮来・行方・銚田）のすべてで、新成人に対する宣伝・チラシ配布にとりくみました。鹿行地域春闘実行委員会は労働組合ばかりでなく、地域の民主団体や平和団体も幅広く参加しています。年末に実施計画を話し合い、1月5日（金）に、潮来市職労の事務所で、若い仲間と一緒に配布物を準備し、1月7日（日）に配布しました。30年以上継続している取り組みです。

洋型封筒を準備し、封筒の表には、「祝辞」と「困ったなあ・・・?? そんな時にはすぐ相談」のキャッチコピー。労働相談センター、民主商工会、年金者組合、農民連の連絡先が印刷してあります。封筒の中には「赤紙（説明書）」「権利手帳（全労連作成・無料）」「ティッシュ（全労連・無料）」の3

点が入っています。洋型封筒は女性のバックにも入りやすく、受け取りは好調です。例年5市で計2000部配布します。今年も同数配布しました。

各市の責任者は、神栖市は神栖民商、潮来市は潮来市職、行方市は茨厚労、銚田市は農民連、鹿嶋市は鹿嶋病院労組でした。平和委員会の会員はそれぞれの地域に参加します。

この日鹿嶋市では、労働組合、九条の会、平和委員会、年金者組合、日本共産党などから総勢25人が参加しました。まだ寒い9時半、会場近くに集合し、2～3人一組になって配布。一人がハンドマイクを持って新成人へ呼び掛けたり、配布物の説明をしたり、情勢などを訴えました。成人式での宣伝行動は、鹿行地域以外でも、土浦や取手などでも毎年取り組まれています。



沖縄での相次ぐ米軍ヘリ不時着事故に抗議し、米軍機の飛行停止と普天間基地の運用停止・閉鎖・撤去を求める【声明】

2018年1月9日 日本平和委員会

1月6日の米軍普天間基地所属UH1Yヘリ不時着事故に続き、8日には読谷村の廃棄物最終処分場に同基地所属のAH1攻撃ヘリが不時着した。相次ぐ米軍機の重大な事故に対し、満身の怒りを込めて抗議する。不時着した場所はリゾートホテルから約400メートルの地点で、多くの観光客や住民が40～50メートルの低空で飛行し不時着するヘリを目撃していた。相次ぐ米軍機の事故の背景には、機体の老朽化と予算削減に伴う整備能力の低下などがあると指摘されている。

もはや、これまでのような米軍の「安全確認」を鵜呑みにして飛行再開を容認する安倍政権の対応で済ますことは許されない。私たちは、沖縄のすべての米軍機の総点検と飛行停止、そして普天間基地の運用停止と閉鎖・撤去を求めるものである。とりわけ、普天間基地のこれ以上の運

用継続は、県民の命と安全を根本から脅かすものであり、絶対に許されない。あわせて私たちは、この基地の苦しみは今後も県民に押し付け続ける名護市辺野古への新基地建設を、ただちに中止することを強く求めるものである。また、この間事故を多発している同基地所属のオスプレイやCH53Eヘリが近日中に東京・横田基地や山梨・北富士演習場、静岡・東富士演習場で訓練を行うことが計画されているが、これをはじめ全国での普天間基地所属機の訓練も、全面的に中止すべきである。

私たちは、普天間基地の運用停止・閉鎖・撤去と新基地建設阻止を実現するためにも、この2月4日投票の名護市長選挙で、この主張を明確に掲げて奮闘する稲嶺進市長の再選を何としても勝ち取るため、全力をあげて奮闘する決意を表明するものである。

新基地NO！ 稲嶺ススム候補の当選を！ 名護市長選挙カンパのお願い！

辺野古新基地建設を阻止する、 オール沖縄の「稲嶺ススム」市長！

稲嶺ススム市長は「市民の命と暮らし、県民の誇りと尊厳を守り抜くために、辺野古に基地は作らせない」「辺野古新基地問題に終止符を打つ」と表明。欠陥機のオスプレイの撤去や世界一危険な普天間基地の閉鎖を求めています。

翁長知事は「沖縄に基地はいらない。 米軍基地は沖縄経済発展の最大の阻害要因」

翁長知事も、稲嶺ススム候補勝利のため、「名護と沖縄の発展は平和なくしてありえない」、新基地ノーを貫き、平和を希求する稲嶺市長の勝利へ「頑張ろう」と呼びかけています。

沖縄名護市長選は、 1月28日（日）告示、2月4日（日）投開票！

沖縄名護市長選は、辺野古新基地建設の是非が最大の争点です。私たち、平和を願う草の根の支援で、稲嶺ススム氏の当選を勝ち取り、辺野古新基地建設をやめさせましょう。

各地域の平和の会・平和委員会からお願いに
あります。

「米軍が最も恐れた男

その名は、カメジロー」

茨城披露上映会

2月2日（金）つくばカピオホール

2月20日（火）県民文化センター小ホール

上映時間：①10時30分 ②2時 ③7時

（両会場とも）

共通前売券1,100円/当日券：一般1,400円

シニア1,200円